

政黨情落の半分は國民の責任だ、被告諸君は今後思想が樹て直らねば何處生れ代りてもやると云つて居るがそこに彼等の尊さがある、彼等被告に對する滅刑運動に黒髮を切り血誓の歎願を見る時悲愴な感に打たるる。
將に起らんとする亞細亞の嵐と大平洋の荒波を突破する日本丸には艱きがある、神武天皇開國以來の大非常時に當り諸君の奮起を望む。

六、聖壽萬歲 三唱

七、閉會

報告第一四九號

福岡市に於ける明倫會演說會狀況